

# 白馬村にも特定外来生物（植物）が!!

(オオキンケイギク、オオハンゴンソウ)

H29/7/24

総務課

おはようございます。夏本番をむかえ花壇や路傍の草花も、よりいっそうの彩りを愉しませてくれる今日この頃です。

さてこの度、長野県・環境部からの依頼で村内における特定外来生物（植物）＝オオキンケイギク、オオハンゴンソウの分布調査を実施しました。その結果、オオキンケイギクの分布が広範囲で認められました。幸いに現時点ではオオハンゴンソウの発生は確認できませんでした。

## 【みなさまへお願い】

ご自宅敷地内、及びご近所にてオオキンケイギクを確認した場合、可能な限りで駆除または土地所有者に通達を願います。尚、オオキンケイギクは非常に強い繁殖力を持つ特定外来植物です。刈り取りだけでは駆除に至りません。抜き取り後は速やかに袋に密閉、焼却ゴミとして処分してください。また抜き取り後の移動等はお控えください。

## 【オオキンケイギクとヒメヒマワリ・キクイモモドキの見分け方】

上記は類似しています。家族が大切に育て美しく咲く咲き誇る花を間違っ駆除しないためにオオキンケイギクとヒメヒマワリ・キクイモモドキの判別ポイントを追記します。

\*オオキンケイギク（左）

\*ヒメヒマワリ（右）



\*オオキンケイギク (左)    \*ヒメヒマワリ (右)



(主な特徴)

・オオキンケイギク：開花期は5～8月

花径6cm、高さ30～40cm、花弁の先端が鋸状、葉は細く長い、葉は低く茎は細く長い

・ヒメヒマワリ：開花期は6月～8月

花径8cm、高さ70～150cm、花弁の先端に1～2箇所の切れ目、葉は大きく葉脈が3本、花付近まで葉が生え茎は直線に伸び力強い

**【オオハンゴンソウについて】** 開花期 7～10 月

村内各所で見かけるルドベキア・アラゲハンゴンソウは今回の調査対象ではありません。  
しかし下記特徴の類似する植物を発見した場合、誠にお手数ですが総務課までご連絡くださいませ。



●下の画像、ルドベキア・キクイモモドキの花の中心にある筒状花は黒紫色です。また中心から葉先に向けて同色に色づきます。葉は厚みがあり、茎にも粗い毛があります。

一方、特定外来植物オオハンゴンソウは同様の形状、大きさです。その違いは筒状花が黄緑色、葉は厚みが薄く茎にも毛はありません。

\*村内で見かけるルドベキア・アラゲハンゴンソウ

例：R148 から北小&役場へ入る左角空き地、R148 沿い白馬五竜バス停付近



\*オオキンケイギク、オオハンゴンソウに関する詳細は下記サイトをご参照願います。

<http://www.env.go.jp/nature/intro/4document/manual/shokubutsu.pdf>